慶應義塾大学病院

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

診療時間やアクセス方法等の情報はこちら

保有する病棟と機能区分の選択状況(2014(平成26)年7月1日時点の機能)

病床の機能区分	病棟名										
高度急性期	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階	
急性期	2号棟2階										
回復期											
慢性期											
無回答											
病床の機能区分					病棟名						
高度急性期	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U	
急性期											
回復期											
慢性期											
無回答											
病床の機能区分					病棟名						
高度急性期	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5 階	3号館南棟6 階	臨床試験病 棟5C		
急性期											
回復期											
慢性期											
無回答											

保有する病棟と機能区分の選択状況(6年が経過した日における病床の機能の予定)

病床の機能区分		病棟名											
高度急性期	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階			
急性期	2号棟2階												
回復期													
慢性期													
無回答													

病床の機能区分		病棟名											
高度急性期	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U			
急性期													
回復期													
慢性期													
無回答													

病床の機能区分	病棟名											
高度急性期	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5 階	3号館南棟6 階	臨床試験病 棟5C			
急性期												
回復期												
慢性期												
無回答												

分野ごとの情報

◆基本情報 「職員配置、届出の状況など)

- <u>・病床の状況</u>
- ・入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- DPC医療機関群の種類
- ・救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無
- ・在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況
- ・職員数の状況
- ・退院調整部門の設置状況
- 医療機器の台数

◆患者の入退院等の状況

- ·入院患者の状況(年間)
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・看取りを行った患者数

◆医療内容に関する情報

(手術、リハビリテーションの実施状況など)

- ・入院患者の状況(月間/入院前の場所・退院先の場所の状況)・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況
 - ・重症患者への対応状況 救急医療の実施状況

 - ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
 - 全身管理の状況
 - ・リハビリテーションの実施状況
 - 長期療養患者の受入状況 ・重度の障害児等の受入状況

(留意事項)

の公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、 医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。 ○また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「*」で秘匿している項目があります。

病床の状況

						(項目の解説	1)				施設全体	
一般	許可病床		病床のうち、)病床(ベッド) 過去1年間に ごは、病床のう	実際に患者を	受け入れた病	病床数を稼働物	病床数として	示しています。		950床	
病床	稼働病床		療養病床の	区分していま 中には、医療 供する病床も	保険を適用し							950床
	許可病床							~ 71 IQ // IQ // 11	,,,C.,,,,,,,,,,	0.70		0床
療養		うち医療療養病床										0床
病床	稼働病床											0床
		うち医療療養病床										0床
上記のう 床数	ち医療法上	の経過措置に該当する病	可を受けた医	は患者一人を 療機関は、6 i床の数です。								0床
		(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
		(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
一般	許可病床		10床	10床	28床	12床	22床	6床	18床	9床	44床	50床
病床	稼働病床		10床	10床	28床	12床	22床	6床	18床	9床	44床	50床
	許可病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
療養		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
病床	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
上記のう 床数	ち医療法上	の経過措置に該当する病	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
		(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
一般	許可病床		43床	48床	41床	44床	43床	44床	44床	38床	43床	6床
病床	稼働病床		43床	48床	41床	44床	43床	44床	44床	38床	43床	6床
	許可病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
療養病床		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
病床	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
上記のうた数	ち医療法上	の経過措置に該当する病	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
		(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	急性期
一般	許可病床		44床	44床	44床	41床	48床	27床	31床	27床	10床	31床
病床	稼働病床		44床	44床	44床	41床	48床	27床	31床	27床	10床	31床
	許可病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
療養		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
病床	稼働病床		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
上記のう 床数	ち医療法上	の経過措置に該当する病	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床

診療科

(項目の解説)											全体
主とする診療科 複数ある場合、上位3つ	複数ある場合、上位3つ										
	(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
	(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期								
主とする診療科		-	-	-	-	産婦人科	産婦人科	小児科	小児科	-	整形外科
		消化器外科 (胃腸外科)	消化器内科 (胃腸内科)	呼吸器外科	呼吸器外科	-	-	-	-	循環器内科	-
複数ある場合、上位3つ		心臓血管外 科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科 (胃腸内科)	ı	-	-	-	呼吸器外科	-
		救急科	救急科	消化器内科 (胃腸内科)	救急科	-	-	-	-	消化器内科 (胃腸内科)	=
	(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
	(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期								
主とする診療科		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		産婦人科	小児科	消化器外科 (胃腸外科)	腎臓内科	小児科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	心臓血管外 科	循環器内科	心臓血管外 科
複数ある場合、上位3つ		消化器内科 (胃腸内科)	小児外科	消化器内科 (胃腸内科)	神経内科	小児外科	消化器内科 (胃腸内科)	皮膚科	リウマチ科	心臓血管外 科	循環器内科
		整形外科	整形外科	-	眼科	整形外科	産婦人科	消化器内科 (胃腸内科)	リハビリテー ション科	-	-
	(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
	(機能区分)	高度 急性期	急性期								
主とする診療科		ı	ı	ı		ı	-	-	-	ı	精神科
		脳神経外科	腎臓内科	消化器外科 (胃腸外科)	血液内科	消化器外科 (胃腸外科)	消化器外科 (胃腸外科)	消化器外科 (胃腸外科)	血液内科	リウマチ科	-
複数ある場合、上位3つ		形成外科	神経内科	消化器内科 (胃腸内科)	消化器内科 (胃腸内科)	消化器内科 (胃腸内科)	消化器内科 (胃腸内科)	整形外科	呼吸器内科	消化器内科 (胃腸内科)	-
		歯科口腔外 科	リウマチ科	-	-	整形外科	血液内科	泌尿器科	消化器内科 (胃腸内科)	-	-

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	(項目の解説)										
笛完					の基本料金	に該当する点	数ですが、種類				
#.C	届出病床数						ます。病床を 兼々な区分が		首の状態や職		
							*ペな区ガがで		出病床数)、	/	
抦至	単位の特定入院料	実際にどれた	ごけの患者に	その入院料が	適用されてい	るか(レセプト	・件数)を示し	ます。			
	届出病床数										
	(病 棟 名	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
	(機能区分	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
算定	では、 できない できない できない できない できない はいまい できない はいまい はいまい はいまい はいまい はい	特定集中治 療室管理料 4	ハイケアユ ニット入院医 療管理料1	特定機能病院一般病棟 7対1入院基 本料	ハイケアユ ニット入院医 療管理料1	特定機能病院一般病棟 7対1入院基 本料	総合周産期 特定集中治 療室管理料 (母体・胎児)	小児入院医 療管理料1	総合周産期 特定集中治 療室管理料 (新生児)	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料
	届出病床数	10床	10床	28床	12床	22床	6床	18床	9床	44床	50床
病室	単位の特定入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	届出病床数										
	(病 棟 名	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
	(機能区分	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
算定	である。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	小児入院医 療管理料1	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	小児入院医 療管理料1	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	ハイケアユ ニット入院医 療管理料1
	届出病床数	43床	48床	41床	44床	43床	44床	44床	38床	43床	6床
病室	単位の特定入院料	-	-	_	_	_	-	_	-	-	-
	届出病床数										
	(病 棟 名		0 P 4000	o Pários.	0 - 4000	0 - 401 01	0 P 401 0 0	3号館南棟5	3号館南棟6	臨床試験病	o □ ŧŧ o mt
	(機能区分	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	階	階	棟5C	2号棟2階
	(放肥区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	急性期
算定	する入院基本料・特定入院料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病 院一般病棟 7対1入院基 本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料
	届出病床数	44床	44床	44床	41床	48床	27床	31床	27床	10床	31床
病室	単位の特定入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
	届出病床数										

※入院基本料・特定入院料ごとのレセプト件数

小八匹坐不	1寸足人別/	M-C000 60	TITT								
一般病棟7対 1入院基本料	0件	特定機能病院 一般病棟7対 1入院基本料	1,868件	救命救急入院 料1	0件	小児特定集中 治療室管理料	0件	地域包括ケア 病棟入院料1	0件	特殊疾患入院 医療管理料	0件
一般病棟10対 1入院基本料	0件	特定機能病院 一般病棟10対 1入院基本料	0件	救命救急入院 料2	0件	新生児特定集 中治療室管理 料1	0件	地域包括ケア 病棟入院料2	0件	小児入院医療 管理料4	0件
一般病棟13対 1入院基本料	0件	特定機能病院 特定入院基本 料	0件	救命救急入院 料3	0件	新生児特定集 中治療室管理 料2	0件	特殊疾患病棟 入院料1	0件	亜急性期入院 医療管理料1	0件
一般病棟15対 1入院基本料	0件	専門病院7対 1入院基本料	0件	救命救急入院 料4	0件	総合周産期特 定集中治療室 管理料(母体・ 胎児)	19件	特殊疾患病棟 入院料2	0件	亜急性期入院 医療管理料2	0件
一般病棟特別 入院基本料	0件	専門病院10対 1入院基本料	0件	特定集中治療 室管理料1	0件	総合周産期特 定集中治療室 管理料(新生 児)	*	緩和ケア病棟 入院料	0件	地域包括ケア 入院医療管理 料1	0件
一般病棟特定 入院基本料	0件	専門病院13対 1入院基本料	0件	特定集中治療 室管理料2	0件	新生児治療回 復室入院医療 管理料	0件	特定一般病棟 入院料1	0件	地域包括ケア 入院医療管理 料2	0件
一般病棟入院 基本料(療養 病棟入院基本 料1の例により 算定)	0件	専門病院特定 入院基本料	0件	特定集中治療 室管理料3	0件	小児入院医療 管理料1	140件	特定一般病棟 入院料2	0件		
療養病棟入院 基本料1	0件	障害者施設等 7対1入院基 本料	0件	特定集中治療 室管理料4	72件	小児入院医療 管理料2	0件	特定一般病棟 入院料(地域 包括ケア入院 医療管理)	0件		
療養病棟入院 基本料2	0件	障害者施設等 10対1入院基 本料	0件	ハイケアユニッ ト入院医療管 理料1	172件	小児入院医療 管理料3	0件	特定一般病棟 入院料(療養 病棟入院基本 料1の例により 算定)	0件		
療養病棟特別 入院基本料	0件	障害者施設等 13対1入院基 本料	0件	ハイケアユニッ ト入院医療管 理料2	0件	回復期リハビ リテーション病 棟入院料1	0件	短期滞在手術 等基本料2	0件		
		障害者施設等 15対1入院基 本料	0件	脳卒中ケアユ ニット入院医療 管理料	0件	回復期リハビ リテーション病 棟入院料2	0件	短期滞在手術 等基本料3	118件		
		障害者施設等 特定入院基本 料	0件			回復期リハビ リテーション病 棟入院料3	0件			-	

DPC医療機関群の種類

	(項目の解説)	施設全体
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり 定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性 や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。I 群が大学病院本院、Ⅱ 群が大学病院本院 に準じる病院、Ⅲ群がそれ以外の病院であることを示します。	I 群

救急告示病院、二次救急医療施設の告示・認定の有無

	(項目の解説)	施設全体
	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府 県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。	有
二次救急医療施設の認定の有無		有

在宅療養支援病院、在宅療養後方支援病院の届出状況

	(項目の解説)	施設全体
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により 24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。	無
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	無

職員数の状況

勤 常勤常勤常勤常勤第勤勤勤勤勤勤勤勤勤勤勤勤勤数	(参考)理学学のでは、 変え、できまなどを考えなどを考えなどのを がまなどを考します。 第1を表するでは、 第2を表するできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできます。 第2を表するできまするできまするできます。 第2を表するできまするできまするできまするできます。 第2を表するできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできま	表法士などの基本 歩くなどのあれて 職です。筋や循 で、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	本動作ができる。本動作ができる。本動作ができる。 では、一般では、一般では、一般では、 など日常生活療法の手段にいます。	成などの身体を 図る物理療法を	体の基本的機 機能を改善する を行ったりしま 要な諸機能の	る運動療法を す。	ナポートするり、温素			1,051人 2.7人 2人 0.0人 108人 0.4人						
勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤	座るシラスで の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	歩くなどのあり 職です。筋や循 です。筋や循 く、法食です集 です。 でで り、、 でい との でが に です。 でが に です。 でが に です。 でが に です。 でが に でが に でが、 に でが、 に で り、この で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	や関節可動域 環の改善を図 など日常生活 療法の手段に います。	成などの身体を 図る物理療法 を送る上で必	機能を改善する を行ったりしま 要な諸機能の	る運動療法を す。	行ったり、温素			2人 0.0人 108人 0.4人						
常勤勤常勤常勤常勤常勤常勤常勤前勤前勤前勤	座るシラスで の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	歩くなどのあり 職です。筋や循 です。筋や循 く、法食です集 です。 でで り、、 でい との でが に です。 でが に です。 でが に です。 でが に です。 でが に でが に でが、 に でが、 に で り、この で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	や関節可動域 環の改善を図 など日常生活 療法の手段に います。	成などの身体を 図る物理療法 を送る上で必	機能を改善する を行ったりしま 要な諸機能の	る運動療法を す。	行ったり、温素			0.0人 108人 0.4人						
動 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤	座るシラスで の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	歩くなどのあり 職です。筋や循 です。筋や循 で、痛 生をです集 です集 サー 声回の は いこの か です。 です り いこの の り です。 の で り で り い の の り で り い の り の り の り の り の り の り の り の り の り	や関節可動域 環の改善を図 など日常生活 療法の手段に います。	成などの身体を 図る物理療法 を送る上で必	機能を改善する を行ったりしま 要な諸機能の	る運動療法を す。	行ったり、温素			108人 0.4人						
常勤 勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常	ションの専門い 東京など 考り作業する があり、 の事のも まいました。 の事のも ののも ののも	職です。 筋で、 病みやす。 法食です。 大きず。 ででも、 ででも、 ででも、 ででも、 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 がいる。 にいる。	や関節可動域 環の改善を図 など日常生活 療法の手段に います。	成などの身体を 図る物理療法 を送る上で必	機能を改善する を行ったりしま 要な諸機能の	る運動療法を す。	行ったり、温素			0.4人						
常勤 勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常	気などを用い (参考)作業者 指を動か専門り、 (参考)言話せい (参考)言話せい ている場合に	て、痛みや循 療法士 、職でするが です。他で行 では集団で行 きしている。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	環の改善を図など日常生活療法の手段にいます。	図る物理療法 を送る上で必	を行ったりしま 要な諸機能の	す。		(パ、プロッグ、 电		0.4人						
勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤	(参考)作業指 指を動かす ションの専門 り、個人ある! (参考)言語は 上手く話せっ ている場合に	療法士、食事をするが職です。作業のは集団で行動が出てい、声が出てい、その回復を	など日常生活 療法の手段に います。	を送る上で必	要な諸機能の		·11-18 1-1-7									
常勤 勤 常勤 常勤 常勤 常勤 常勤 勤 勤	指を動かす ションの専門 り、個人ある! (参考)言語頃 上手く話せた ている場合に	、食事をするが 職です。作業 いは集団で行 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	療法の手段にいます。)回復・維持な	<u>ш</u> 1+7		31							
勤 常勤 常勤 常勤 常勤 勤 勤	ションの専門り、個人ある((参考)言語項 上手く話せば ている場合に	職です。作業 いは集団で行 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	療法の手段にいます。			指を動かす、食事をするなど日常生活を送る上で必要な諸機能の回復・維持をサポートするリハビ										
常勤 勤 常勤 常勤 常勤 勤 常勤	り、個人ある (参考)言語 上手く話せ ている場合に	ハは集団で行 徳覚士 ない、声が出し こ、その回復を	います。							0.2人						
勤 常勤 常勤 常勤 常勤	上手く話せた	ない、声が出l に、その回復を	こくいなどのコ							15人						
常勤 常勤 常勤 常勤	上手く話せた	ない、声が出l に、その回復を	こくいなどの=							0.0人						
勤 常勤 勤 常勤 勤	ている場合に	、その回復を		コミューケーシ	コンや 食べ数	かを飲み込む	たどの能力に	問題が生じ		4人						
常勤 勤 常勤 勤										0.0人						
勤 常勤 勤					こ応じて訓練					5人						
常勤 勤										0.6人						
勤										97人						
勤								ľ	1	0.0人						
								ŀ								
吊到			25人													
				0.0人												
(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階						
(機能区分)		高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期						
勤	33人	24人	26人	22人	5人	0人	21人	22人	31人	32人						
常勤	0.3人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0.7	0人	0人						
										0.0人						
										4人						
										0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	16人	14人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.2人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0.7	0.7	ΩĀ	0.7	0.7	OΥ	ΛO	ΛO	۸0	0人						
										0.0人						
										0.0人						
			- ' '		- ' '											
										0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号跟75	2号館7NHC U						
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期						
勤	31人	31人	30人	28人	38人	27人	26人	25人	32人	14人						
常勤	0.0人	0.5人	0.0人	0.0人	0.6人	0.0人	0.0人	1.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
										0.0人						
										0.0人						
										0.0人						
勤										0人						
	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
勤										0.0人						
										0.0人						
勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人						
A14. 44.1	0.0人	0.0人	0.0人	001		001		~ ~ '		0.0人						
常勤				0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人							
常勤 勤 常勤	0.0人	0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人						
לר לב לר לר לר לב לר לר לר לב לר	(機能区分) 動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動物動	(機能区分) 高度 急性期	(機能区分) 高度 高度 急性期	(機能区分) 高度 急性期 急性期 急性期 動性期 のの人 のの人 のの人 のの人 のの人 のの人 のの人 のの人 のの人 の	(機能区分) 高度 急性期 33人 24人 26人 22人 常勤 0.3人 0.0人 0.0人	(機能区分) 高度 高度 高度 高度 高度 高度 高度 多性期 多性期 多性期 多性期 多性期 33人 24人 26人 22人 5人 京動 0.3人 0.0人 0.0L 0.	(機能区分) 高度 高度 高度 高度 高度 高度 高度 急性別 急性	(機能区分) 高度 高度 急性期 急性	(機能区分) 高度 高度 高度 急性期	(機能区分) 高度						

	(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
	(機能区分)	高度 急性期	急性期								
看護師	常勤	28人	32人	32人	39人	29人	25人	27人	23人	5人	29人
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	非常勤	0.0人	0.0人								
准看護師	常勤	0人	0人								
在 1	非常勤	0.0人	0.0人								
看護補助者	常勤	3人	4人	3人	4人	3人	3人	3人	3人	0人	3人
有 透	非常勤	0.0人	0.0人								
助産師	常勤	0人	0人								
別性訓	非常勤	0.0人	0.0人								
理学療法士	常勤	0人	0人								
垤于 惊 丛 工	非常勤	0.0人	0.0人	人0.0	人0.0	0.0人	0.0人	0.0人	人0.0	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤	0人	0人								
17未原丛上	非常勤	0.0人	0.0人								
言語聴覚士	常勤	0人	0人								
古印称兄上	非常勤	0.0人	0.0人								
薬剤師	常勤	0人	0人								
未用即	非常勤	0.0人	0.0人								
臨床工学技士	常勤	0人	0人								
	非常勤	0.0人	0.0人								

		羽		9
		手術室	外来部門	その他
看護師	常勤	64人	114人	106人
有 透 刷	非常勤	0.0人	0.3人	0.0人
准看護師	常勤	2人	0人	0人
/任 信 克 即	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人
看護補助者	常勤	5人	28人	1人
有成門切石	非常勤	0.0人	0.0人	0.4人
助産師	常勤	0人	1人	0人
別准帥	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人
理学療法士	常勤	0人	0人	15人
生于 原丛工	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人
作業療法士	常勤	0人	0人	4人
1F未凉丛工	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人
言語聴覚士	常勤	0人	0人	5人
口吅心无工	非常勤	0.0人	0.0人	0.6人
薬剤師	常勤	0人	36人	61人
未用即	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人
臨床工学技士	常勤	0人	0人	25人
四外工士权工	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人

退院調整部門の設置状況

			(項目の解説)	施設全体
退院調整部門の有続	Ħ		退院調整部門とは、退院先の検討や、退院後に必要な訪問診療や訪問看護、介護サービスの紹介等を 行う専門部署です。この項目は、そうした部門の設置状況と、そこで勤務する職員の人数を示します。	有
	医師	専従	(参考)MSW(メディカルソーシャルワーカー)	1人
	医師	専任	患者・家族の心理的、社会的問題の解決、調整を支援し、社会復帰の促進を図る専門職です。	0.0人
	看護職員	専従		12人
	"目 叹 4% 只	専任		0.0人
	MSW ±/	専従		5人
退院調整部門に勤		専任		0.0人
務する人数	MSWのうち社会福祉	専従		4人
	+	専任		0.0人
	事務員	専従		6人
		専任		0.0人
	その他	専従		0人
		専任		0.0人

医療機器の台数

			(項目の解説)	施設全体
	スマラッ	64列以上	CTは、X線(放射線)を使って、身体の断面を撮影する装置です。列の数が多いほど、同じ範囲をより短時間、より細かく撮影することができます。値は医療機関が保有する台数です。	3台
С	ライス	16列以上64列未満		4台
Т	スプ	16列未満		0台
	その他			1台
М	3T以上		MRIは、主に磁気を利用して、身体の断面を撮影する装置です。T(テスラ)は、磁気の強さを表す単位で、値が大きいほど高画質の画像が得られます。値は医療機関が保有する台数です。	2台
R	1.5T以上	3T未満		5台
	1.5T未満			0台
	血管連続撮影装置		血管連続撮影装置は、X線では映らない、血管の状態を撮影するための装置です。値は医療機関が保有する台数です。	4台
	SPECT		SPECTは、特殊な薬剤を注射したあとに撮影することで、体のなかの血液の分布を調べる装置です。とくに、脳血管障害や心疾患の診断に用いられます。値は医療機関が保有する台数です。	3台
	PET			0台
その	PETCT		PETCTは、診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。	2台
他	PETMRI		PETMRIは、診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。値は医療機関が保有する台数です。	0台
	強度変調]放射線治療器	強度変調放射線治療器は、腫瘍に精確に放射線を照射する装置です。値は医療機関が保有する台数です。	1台
	遠隔操作	式密封小線源治療装置	遠隔操作式密封小線源治療装置は、体の内側から放射線を照射する機能を持つ装置です。値は医療機関が保有する台数です。	1台

TOPへ戻る

入院患者の状況(年間)

	(項目の解説)								施設全体			
	新規入棟患者数(年間)	平成25年7	月から平成26	年6月までの	年間に入院	、退院した患る	当の状況を示	す項目です。			27,583人	
	うち予定入院の患者・院内の他病棟か らの転棟患者									23,097人		
年	うち救急医療入院の予定外入院の患 者										3,083人	
間	うち救急医療入院以外の予定外入院 の患者										1,403人	
	在棟患者延べ数(年間)										249,861人	
	退棟患者数(年間)										21,526人	
	(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階	
	(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	
	新規入棟患者数(年間)	1,140人	1,141人	1,027人	593人	752人	180人	741人	161人	1,064人	1,070人	
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	756人	511人	836人	548人	633人	71人	373人	20人	944人	1,047人	
年	うち救急医療入院の予定外入院の患 者	381人	615人	181人	43人	13人	48人	3人	94人	110人	14人	
間	うち救急医療入院以外の予定外入院 の患者	3人	15人	10人	2人	106人	61人	365人	47人	10人	9人	
	在棟患者延べ数(年間)	3,346人	2,267人	6,173人	2,637人	5,063人	1,480人	4,180人	2,597人	10,602人	12,309人	
	退棟患者数(年間)	60人	84人	617人	80人	705人	14人	705人	12人	973人	913人	
	(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U	
	(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	
	新規入棟患者数(年間)	1,484人	882人	867人	2,371人	760人	1,465人	1,329人	1,105人	1,914人	551人	
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	1,318人	731人	841人	2,137人	595人	1,265人	1,149人	1,038人	1,695人	513人	
年	うち救急医療入院の予定外入院の患 者	137人	52人	18人	118人	61人	113人	134人	61人	155人	36人	
間	うち救急医療入院以外の予定外入院 の患者	29人	99人	8人	116人	104人	87人	46人	6人	64人	2人	
	在棟患者延べ数(年間)	10,061人	9,107人	10,786人	11,734人	9,969人	11,365人	13,624人	11,494人	11,597人	1,782人	
	退棟患者数(年間)	1,417人	812人	756人	2,316人	668人	1,384人	1,277人	781人	1,644人	11人	
	(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階	
	(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	急性期	
	新規入棟患者数(年間)	1,077人	817人	1,121人	390人	1,271人	569人	810人	637人	0人	294人	
	うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	978人	589人	1,027人	342人	1,174人	472人	705人	509人	0人	280人	
年	うち救急医療入院の予定外入院の患 者	65人	169人	92人	36人	67人	81人	82人	101人	0人	3人	
間	うち救急医療入院以外の予定外入院 の患者	34人	59人	2人	12人	30人	16人	23人	27人	0人	11人	
	在棟患者延べ数(年間)	12,244人	13,510人	13,427人	12,140人	14,448人	8,312人	8,438人	7,562人	0人	7,607人	
	退棟患者数(年間)	956人	759人	972人	350人	1,173人	488人	729人	599人	0人	271人	

入院患者の状況(月間/入院前の場所・退院先の場所の状況)

						(項目の解説	<u>i)</u>				施設:	全体		
	新規	見入棟患者数(1ヶ月間)		平成26年6月の1か月間に入院を受け入れた患者の入院前の場所、退院した患者の退院先の場所を示								2,454人		
	入	うち院内の他病棟からの転棟	す項目です。	貝日です。								514人		
	棟	うち家庭からの入院									1,825人			
	前の	うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院										8人		
	場	うち院内の出生										57人		
1	所	その他										8人		
ケ	退棋	東患者数(1ヶ月間)												
月間		うち院内の他病棟へ転棟										514人		
1143	退	うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院										1,868人		
	棟	うち介護老人保健施設に入所										3人		
	の	うち介護老人福祉施設に入所										1人		
	場所	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所										5人		
	///	うち死亡退院等 その他										13人 1人		
		· C 07 E										1/		
		(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階		
		(機能区分)		高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度		
	新担	見入棟患者数(1ヶ月間)	急性期 88人	急性期 77人	急性期 101人	急性期 69人	急性期 88人	急性期 19人	急性期 97人	急性期 20人	急性期 106人	急性期 92人		
	7	うち院内の他病棟からの転棟	68人	35人	50人	42人	17人	1人	19人	2人	9人	10人		
	棟	うち家庭からの入院	17人	38人	49人	21人	71人	14人	31人	0人	96人	80人		
	前の	うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院	3人	3人	2人	3人	人0	4人	3人	5人	人0	1人		
	場	うちには一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一つの一	人0 人0	1人 0人	人0 人0	1人 0人	0人 0人	人0 人0	0人 44人	0人 13人	人0 人0	0人 0人		
1	所	その他	0人	0人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	1人		
ケ	退棋	東患者数(1ヶ月間)	人88	82人	101人	72人	90人	19人	101人	20人	105人	94人		
月間		うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院	87人	77人	39人	67人	2人	18人	5人	19人	6人	9人		
161	退棟	つち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院	人0 人0	0人 4人	56人 5人	2人 2人	人88 人0	1人 0人	94人 1人	0人 1人	94人 3人	80人 4人		
	先	うち介護老人保健施設に入所	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人		
	0	うち介護老人福祉施設に入所	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人		
	場所	うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等	0人	0人	人0 人0	0人	人0 人0	人0 人0	人0 人0	0人	0人	0人		
		その他	1人 0人	1人 0人	0人	1人 0人	0人	0人	1人	人0 人0	2人 0人	0人 0人		
			971	37(371	970	97(371	.,,,	371	974	970		
		(病 棟 名)	2号棟5階	+ + + ON								2号館7NHC		
			2号株5時	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	U		
		(機能区分)		高度 急性期	中央棟4N 高度 急性期	2号館5N 高度 急性期	2号館5S 高度 急性期	2号館6N 高度 急性期	2号館6S 高度 急性期	2号館7N 高度 急性期	2号館7S 高度 急性期			
	新規	見入棟患者数(1ヶ月間)	高度	高度 急性期 66人	高度 急性期 73人	高度 急性期 219人	高度 急性期 69人	高度	高度	高度 急性期 85人	高度 急性期 175人	O 高度 急性期 49人		
	入	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟	高度 急性期 142人 1人	高度 急性期 66人 8人	高度 急性期 73人 17人	高度 急性期 219人 9人	高度 急性期 69人 15人	高度 急性期 131人 5人	高度 急性期 107人 4人	高度 急性期 85人 29人	高度 急性期 175人 40人	回 高度 急性期 49人 44人		
	入棟	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院	高度 急性期 142人 1人 139人	高度 急性期 66人 8人 55人	高度 急性期 73人 17人 55人	高度 急性期 219人 9人 210人	高度 急性期 69人 15人 53人	高度 急性期 131人 5人 126人	高度 急性期 107人 4人 102人	高度 急性期 85人 29人 55人	高度 急性期 175人 40人 133人	高度 急性期 49人 44人 5人		
	入棟前の	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟	高度 急性期 142人 1人	高度 急性期 66人 8人	高度 急性期 73人 17人	高度 急性期 219人 9人	高度 急性期 69人 15人	高度 急性期 131人 5人	高度 急性期 107人 4人	高度 急性期 85人 29人	高度 急性期 175人 40人	回 高度 急性期 49人 44人		
	入棟前の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 1人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人	高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人		
1	入棟前の場所	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 0人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人		
ケ月	入棟前の場所	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間)	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 1人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 0人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 0人 1人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人	高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 49人		
	入棟前の場所退	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 0人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院	高度 急性期 142人 139人 1人 1人 0人 3人 3人 131人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 0人 11人 64人 2人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 214人 4人 207人 3人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 11人 52人 1人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 140人 3人 136人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 105人 3人 101人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 23人 51人 7人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人	高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 1人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟先	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院	高度 急性期 142人 139人 1人 0人 0人 3人 131人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 11人 64人 2人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 44人 11人 52人 1人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 136人 0人	高度 急性期 107人 4人 0人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 1人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 23人 51人 7人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 27人 27人 3人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟先の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院	高度 念性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人	高度 89 人 15 人 53 人 1 人 0 人 0 人 64 人 11 人 52 人 1 人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 15人 105人 3人 101人 0人	高度 急性期 85人 29人 1人 0人 0人 0人 0人 81人 23人 7人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人	B 度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟先の	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等	高度 急性期 142人 139人 1人 0人 0人 3人 131人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 11人 64人 2人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 44人 11人 52人 1人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 136人 0人	高度 急性期 107人 4人 0人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 1人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 23人 51人 7人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 27人 27人 3人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟先の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人	高度 急性期 73人 11人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 4人 207人 3人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 155人 3人 101人 1人 0人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 5人 0人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人		
ケ月	入棟前の場所 退 退棟先の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等	高度 急性期 142人 139人 1人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 131人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 144人 3人 136人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 0人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 5人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退 退棟先の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護者人権は施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等	高度 急性期 142人 133人 1人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 66人 55人 1人 0人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 2人 0人 2人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 85人 55人 1人 0人 0人 0人 81人 23人 51人 7人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 0人 0人 0人 0人 173人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 173人 1440 0人 0人 0人 0人 0人 1740 1440 1440 1440 1440 1440 1440 1440	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 49人 48人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護者と保護・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人	高度 急性期 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 105人 101人 105人 101人 105人 105	高度 急性期 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 81人 81人 81人 81人 81人 81人 81人 81人 81人 81	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 2号棟2階		
ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護者人保健施設に入所 うちたき福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) (機能区分) 見入棟患者数(1ヶ月間)	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 2人 30人 10人 10人 10人 10人 10人 10人 10人 1	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 27人 3人 0人 0人 70人 70人 70人 70人 70人 70人 70人 70人	高度 高性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 4人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 15人 15人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 8 101人 101人 101	高度 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 11人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 0人 48人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退 退棟先の場所 新 入棟	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち大き福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち充き福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 1人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 55, 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 55, 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 7人 25 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	高度 急性期 15人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 4人 4人 79人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 8人 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	高度 急性期 29人 55人 1人 0人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 10人 10人 10人 10人 10人 10人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うちの護老人福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) (機能区分) 見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うちを庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 4 0人 0人 0人 0人 4 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 55人 2号館9N 高度期 78人 2人 20人 55人	高度 急性期 219人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人 0人 5 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 131人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 8 101人 105人 3人 101人 105人 105人 105人 105人 105人 105人 105	高度 急性期 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 15 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち大き福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち充き福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 1人 0人 0人	高度 急性期 66人 8人 55人 1人 0人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 55, 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 55, 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 214人 4人 207人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 7人 25 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	高度 急性期 15人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 4人 4人 79人	高度 急性期 131人 5人 0人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 8人 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	高度 急性期 29人 55人 1人 0人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 10人 10人 10人 10人 10人 10人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月	入棟前の場所 退 退棟先の場所 新 入棟前の場所	見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うちな養祖祉施設・有料老人ホーム等に入所 うちな会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うちな会福祉施設・有料を入か (機能区分) 見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うちの関係。診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うちの時の出生	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 77人 11人 64人 2人 0人 0人 0人 0人 2号館9N 高度期 78人 20人 55人 2人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 (69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 4人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 0人 0人 0人 0人 0人 8 69人 8人 8人 69人 8人 69人 8人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 11人 3号館南棒6 高度期 56人 11人 45人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人		
ヶ月間	入棟前の場所 退 退棟先の場所 新 入棟前の場所	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち代護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うちた登福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの後施設、福祉施設からの入院 うちの他 東患者数(1ヶ月間)	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 13人 64人 0人 13人 64人 0人 13人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 2号館9N 高度 急性期 78人 20人 55人 2人 0人 0人	高度 急性期 219人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 144人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 15人 101人 105人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 55人 1人 0人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間	入棟前の場所 退 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うちが護者は施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) (機能区分) 見入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うちの世権。	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 10人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 15人 15人 0人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 0人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 35人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間 1ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退 退	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うちの護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うち介護老人保健施設に入所 うちが護者性施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの世権。	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 13人 64人 0人 13人 64人 0人 13人	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 2号館9N 高度 急性期 78人 20人 55人 2人 0人 0人	高度 急性期 219人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 144人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 15人 101人 105人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 55人 1人 0人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間 1ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退棟先	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うちを放っている うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うちの護老人保健施設に入所 うちで護老人保健施設に入所 うちなき組祉施設・有料老人ホーム等に入所 うちでは会権化施設・有料老人ホーム等に入所 うちでは会権化施設・有料老人ホーム等に入所 うちでは会権化施設・有料を入かる (機能区分) (機能区分) (機能区分) (人事 様名) (機能区分) (人事 様名) (人事 様名) (人事 様名) (人事 様名) (人事 様名) (人事 様とのものものものものものものものものものものものものものものものものものものも	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 13人 64人 0人 2号館8S 高度期 80人 13人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 (69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 5人 0人 0人 0人 49人 48人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間 1ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退 退棟先の	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち代護老人保健施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間)	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 13人 64人 0人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 高性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間 1ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退棟先	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 集患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち介護老人保健施設に入所 うちが護老人保健施設に入所 うちな護私性施設・有料老人ホーム等に入所 うちな会権性施設・有料を人ホーム等に入所 うちな会権性施設・有料を人からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち他の病院、診療所からの転院 うちた他の病院、診療所からの、院 うちの世 集患者数(1ヶ月間) うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うちにの病院、診療所へ転院 うちの強震 、診療所へ転換 うちの後護老人保健施設に入所 うちの強寒人保健施設に入所 うちの後妻と人保健施設に入所 うちの強寒人保健施設に入所 うちの強寒人保健施設に入所 うちの護老人保健施設に入所	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 0人 2人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 144人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 105人 3人 101人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 29人 55人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 3人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		
ヶ月間 1ヶ月	入棟前の場所 退棟先の場所 新 入棟前の場所 退 退棟先の場	現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うち介護施設、福祉施設からの入院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟へ転棟 うち家庭へ退院 うち他の病院、診療所へ転院 うち他の病院、診療所へ転院 うち代護老人保健施設に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 うち死亡退院等 その他 (病 棟 名) 現入棟患者数(1ヶ月間) うち院内の他病棟からの転棟 うち家庭からの入院 うち他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うちの他の病院、診療所からの転院 うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間) うち院内の出生 その他 東患者数(1ヶ月間)	高度 急性期 142人 1人 139人 1人 0人 0人 135人 3人 131人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 66人 8人 55人 1人 0人 2人 72人 9人 61人 2人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 13人 64人 0人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 73人 17人 55人 1人 0人 0人 77人 11人 64人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 219人 9人 210人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 高性期 69人 15人 53人 1人 0人 0人 64人 11人 52人 1人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 131人 5人 126人 0人 0人 0人 0人 140人 3人 136人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	高度 急性期 107人 4人 102人 0人 0人 1人 105人 3人 101人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 85人 29人 55人 1人 0人 0人 81人 7人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0	高度 急性期 175人 40人 133人 2人 0人 0人 0人 173人 27人 143人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人	U 高度 急性期 49人 44人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0人 0		

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

(項目の解説)									施設全体		
退院患者数(1ヶ月間)	平成26年6	月の1か月間	に退院した患			供の必要性に	に関する項目	です。		1,960人	
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供 する予定の患者数										0人	
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者											
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)					1,919人						
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定 が不明の患者											
(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階	
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	
退院患者数(1ヶ月間)	1人	5人	62人	5人	88人	1人	96人	1人	99人	85人	
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供 する予定の患者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人	
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)	1人	5人	61人	5人	88人	1人	95人	1人	96人	85人	
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定 が不明の患者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	
(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U	
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	
退院患者数(1ヶ月間)	132人	63人	66人	210人	53人	137人	102人	58人	146人	1人	
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供 する予定の患者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者	0人	6人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	4人	0人	
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)	132人	57人	66人	208人	53人	136人	102人	57人	142人	1人	
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定 が不明の患者	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	
(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階	
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	急性期	
退院患者数(1ヶ月間)	88人	73人	76人	32人	82人	49人	65人	53人	0人	31人	
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供 する予定の患者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者	1人	6人	3人	0人	2人	2人	4人	1人	0人	0人	
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)	86人	67人	72人	31人	80人	47人	61人	52人	0人	31人	
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定 が不明の患者	1人	0人	1人	1人	0人	0人	人0	0人	0人	人0	

看取りを行った患者数 ※在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

_		(項目の解説)	施設全体
	11年間で在宅療養を担当した患者のうち、医 機関以外での看取り数(年間)	患者の死期まで見守り臨終に付きそうことを看取りといいます。値は、平成25年7月から平成26年6月まで の1年間に在宅療養を担当し、看取りまで支援した患者について、その看取りを行った場所や数を示して	0人
	うち自宅での看取り数	います。	0人
	うち自宅以外での看取り数		0人
	11年間で在宅療養を担当した患者のうち、医 機関での看取り数(年間)		0人
	うち連携医療機関での看取り数		0人
	うち連携医療機関以外での看取り数		0人

TOPへ戻る

◆医療内容に関する情報(手術、リハビリテーションの実施状況など)

手術の状況

			(項目の解説)	施設全体
F術系	総数		手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	772
Γ		皮膚・皮下組織		41
		筋骨格系・四肢・体幹		118
		神経系•頭蓋		33
		眼		96
	臓	耳鼻咽喉		64
	99	顔面・口腔・頸部		13
	がの状	胸部		68
	況	心・脈管		127
		腹部		132
		尿路系·副腎		33
		性器		153
		歯科		10
:身床	棘	の手術件数	全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	427
		皮膚・皮下組織		20
		筋骨格系·四肢·体幹		123
		神経系·頭蓋		32
		眼		
		耳鼻咽喉		50
	カリ	顔面·口腔·頸部		1;
	の状況	胸部		5
	況	心·脈管		8
		腹部		5
		尿路系·副腎		20
		性器		84
		歯科		(
腔鎖	竟下	手術	胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で 「きょうくうきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	2
腔鎖	竟下	手術	腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で 「ふくくうきょう かしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	6
視銀	竟手	術用支援機器加算	内視鏡手術ロボットを用いて前立腺がん手術を行った患者数です。	ı

がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況

(項目の解説)	施設全体
がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	125件
患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病 気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞 の組織片等)を作成した患者数です。	484件
病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	86件
がんに放射線を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線 治療を行った患者数です。	51件
化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	222件
がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を 受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導 を行った患者数です。	*
がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に 注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	10件
肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を 抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件
	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。 患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。 病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。 がんに放射線を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。 化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。) がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。 がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。

(脳卒中)	(項目の解説)	施設全体
超急性期脳卒中加算	脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。 値はこの治療を行った患者数です。	*
脳血管内手術	脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	*

(心筋梗塞)	(項目の解説)	施設全体
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件

(分娩)				(項目の解説	<u>;</u>)				施設全体	
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産 を除く)	分娩を行っ	娩を行った患者数です。						48件		
(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産 を除く)	0件	0件	0件	0件	38件	10件	0件	0件	0件	0件
(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
(機能区分)	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産 を除く)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(病 棟 名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
(機能区分)	高度 急性期	急性期								
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産 を除く)	0件	0件								

(精神医療)	(項目の解説)	施設全体
入院精神療法(I)	入院精神療法は、精神疾患の患者に対し、治療計画に基づいて患者の精神面に対して施す治療です。 値はこの治療を行った患者数です。	69件
精神科リエゾンチーム加算	精神疾患の患者に対し、精神科医や専門の看護師等が共同し、多職種チームとして診療を行っていることを示す項目です。値はこうした診療を行った患者数です。	49件

重症患者への対応状況

のイリスクが教育理知業	ハイリスク分娩管理加算				(項目の解説	iγ				施設	全体
上記のような社を弾に向いて、指数と共同でおけていることを表す項目です。他は、他致から患者の対力と変換とす。他力スの放在を持ち、他力スの設定を行いていることを表す項目です。他は、他致から患者の対力と変換とす。他力スのと変換と対して、関係ではなどであります。との意思を育に実験が回象して終意を対して、自然を必要を支持を対して、関係を必要を受け、他力なな変換を対して、自然を必要を受け、他力なな変換を対して、自然を受け、他力なな変換を対して、自然を受け、他のなどの必要を行いた者を対す。 「持続者は正常達動」では、単位となどを表すというな変換をつかきませて、自然を受け、一般のの必要を行いたもないで、 「持続者は正常達動」と、他にないたと対して、対力のの機能が低下した者もない。 「持続者は正常達動」と、他にないたが、自然を入れて、自然を受け、一般のなどのようない。 「持続者は正常達動」と、他にないたが、自然を入れて、自然を受け、一般の変したがした。一般の変したがした。一般の変したがしたが、自然を行いたまない。 「特殊者は、一般のから命がななべき等、生物的であるした。」に、し、一般のののこれとカーキを対して、他の変した。 「他のないのとなりを表しました。」と、他の変した。「は、は、は、し、は、し、は、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し					なるリスクが高	い妊産婦に					10件
意名を検索事等で医療機能・接接する際、診療上の必要性から、その検索事等に医療が同意して必要を行ったことを示す返目です。								です。値は、他	地院から患者		
競血的消動能圧到定 - 一般有限用の重複性、	ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ)	の紹介を受け	ナ、紹介元の图	医師と共同して	て自院で分娩や	管理を行った	患者数です。				0件
競血的除動類圧動変	双急搬送診療料										0件
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	! 血的肺動脈圧測定										0件
大動脈・バルーンパンピング法	F続緩徐式血液濾過	かけて)血液	いけて)血液から余分な水や毒素・老廃物を除去して体液調整を行う処置です。値は処置を行った患者数								*
接取の日産を図る手術であり、54年的に関係を対す。 相助人工心臓は、重度なる不全等の患者に対し、工作のに血液性を大き変を装着することで、弱ったの異など、19年の日本情報があった。 「お助人工心臓は、重度なる不全等の患者に対し、工作のに血液性を大き変を要素することで、弱った異ない。 「お助人工心臓は、重度なる不全等の患者に対し、工作のに血液性を大行った患者数です。 「超の肝疾病薬定(3時間を超えた場合) 「現るの肝疾病薬定(3時間を超えた場合) 人工心肺は、心臓を体まで、個はこの手術を行った患者数です。 「超の肝疾病薬の性の肝疾病の原因となる物質が含まれない。 「数で変を療法は、前庭肝疾、肝不全、静原病等の患者に対し、患者の血液がら病気の原因となる物質が含まれる血液を分離して原薬し、新しい血液を患者の血液がら病気の原因となる物質が含まれな、血液が多が起して原薬し、新しい血液を患者が高度ができる治療法です。値は人工心神禁症を使用した患者数です。 ・ 現る (4歳を) は、対し、血液を表系材に基すことで血液中に蓄積した症候が含素等を除まする治療法です。値はこの知識をそのままに対し、血液を表系材に基すことで血液中に蓄積した症候が含素等を除まする治療法です。値はこの知識を行った患者数です。 ・ 現る (4歳を) は、対し、大きなです。 は、この知識をそのままに対し、血液を表系材に基すことで血液中に蓄積した症候が含素を除まする治療法です。値はこの知識を行った患者数です。 とを成れを表です。 はこの知識をそれがは、対し、血液がら自分の組織を交換する自動を含めままた、流過大不振をかつ、患者のから患者の発症を対しています。 中臓の解析 (4歳を) (4ぬ (4ぬ (4な	、動脈バルーンパンピング法	(細い管状の	医療器具)を	心臓に近い大	動脈に挿入し	、心臓の動き	に合わせてん	バルーンを拡引	長・収縮させ		0件
お助人工心臓・能込型補助人工心臓 たの個を図る手術です。値はこの手術を行った患者数です。 いまのに持続測定は、態度が関連した患者数です。 いまのに持続測定は、態度が関係やもし酸下山血等の患者に対し、特なな測定機器を設置者内的 に数くことで、脳周辺の圧力を持動が上剤定する検査です。値は検査を行った患者数です。 しまなとして、脳周辺の圧力を持動が上剤定する検査です。値は検査を行った患者数です。 しまなとして、脳周辺の圧力を持動が上剤定する検査です。値は検査を行った患者数です。 しまなとして、脳周辺の圧力を持動に、原実し、新しい血液を患者に対し、患者の血液小多病気の原因とな物質 からまれる血液を分離して皮膚し、皮膚、生物です。 しまな血液・シの臓に使寒し、新しい血液を患者の血液に拡充する治療法です。 他は処理を行った患者数です。 投資機能を表表する治療法です。 他は処理を行った患者数です。 しまり他を表表する治療法です。 他は必要を行った患者数です。 他は必要を行った患者数です。 他は必要を行った患者数です。 他は必要を行った患者数です。 上の機能を表表する治療法です。 他は必要を行った患者数です。 他は同かを持て、対しの必要を行った患者数です。 他は同かを持て、対しの必要を行った患者数です。 他は同かを持て、対しの必要を行った患者数です。 他を対してよりとのが自然を表すの特に関するが同じを表すしまままないまないがである。 他を表とないとの表を指令 のまるとは、対しのと表もないとを示します。 他を表とないとの表もないとを示します。 一般を表とは、対しのと表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないまないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないまないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないとの表もないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	技的心肺補助法	機能の回復を	を図る手術であ	あり、外科的に	胸部を切り関						0件
国蓋内圧持続測定(3時間を超えた場合) 人工心肺は、心臓手術などの際に、一時的に心臓と肺の機能を代行する装置です。値は人工心肺装置 を使用した患者数です。 血質交換症法は、動症肝炎、肝不全、膠原病等の患者に対し、患者の血液から病気の原因となる物質 が含まれる血液分離して度果し、新しい血浆を患者の血液に精充する治療法です。値は処置を行った患者 者数です。 吸着式血液浄化法は、動症肝炎、肝不全、膠原病等の患者に対し、血液を吸ች材に適すことで血液中に蓄積した毛疹物や毒素等を除えずる治療法です。値はの処置を行った患者数です。 吸着式血液浄化法は、動症肝炎、肝不全、卵の患者に対し、血液を吸ች材に適すことで血液中に蓄積した毛疹物や毒素等を除えずる治療法です。値はこの処置を行った患者数です。 血球成分除去療法は、機能皮が含う治療法です。値はこの処置を行った患者数です。 血球成分除去療法は、機能性大腸炎やクローン病等の自己免疫疾患の患者に対し、血液から自分の値 機定支管する自血球を除えずる治療法です。値はこの処置を行った患者数です。 (第1の解説) 「現日の解説) 「最初の事態を発表が行いた患者数です。 施設全体 一般病様用の重症度、医療・帯腫必要症の診断によっへ 一般病様用の重症度、医療・帯腫必要症の診断によって、A 一般点点点以上の患者割合 「病 体 名」 「日に用いた評価素の診断において、A 一般病様用の重症度、医療・者臓必要皮の診断 ・ 会性期 全性期 急性期 新項目	f助人工心臟·植込型補助人工心臟								ことで、弱っ		0件
本使用した患者数です。 並慢素は、銀症肝炎、肝不全、豚原病等の患者に対し、患者の血液から病気の原因となる物質が含まれる血を分離して傷寒し、新しい血痰を患者の血液に補充する治療法です。値は処置を行った患者数です。 吸着式血液浄化法は、創症肝炎や肝不全等の患者に対し、血液を表材に通すことで血液中に蓄積した老廃物や毒素等を除去する治療法です。値はの処置を行った患者数です。 ・ の場所は、	5 5 5 5 5 7 5 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	頭蓋内圧持 に置くことで、	持続測定は、重 脳周辺の圧:	症な頭部外の 力を持続的に	易やくも膜下占 測定する検査	出血等の患者 です。値は検	に対し、特殊: 査を行った患	な測定機器を 者数です。	頭蓋骨内部		0件
加東交換療法 お客です。 個は処置を行った患者教です。 個は処置を行った患者教です。 の最近は液浄化法は、劇症肝炎や肝不全等の患者に対し、血液を吸着材に通すことで血液中に蓄積した老塊物や毒素等を除去する治療法です。個はこの処置を行った患者教です。	工心肺			どの際に、一	・時的に心臓と	:肺の機能を何	弋行する装置	です。値は人	工心肺装置		14件
た老廃物や毒素等を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数です。 血球成分除去療法は、環痛性大腸炎やクローン病等の自己免疫疾患の患者に対し、血液から自分の組織を攻撃する白血球を除去する治療法です。値はこの処置を行った患者数です。 山球成分除去療法		が含まれる血									0件
施設全体 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評 一般病棟名 「保護の選問を作った。 「保護の選問を作った。 「保護の選問を作った。 「保護の選問の必要性 (A得点)や身体機能の状況 (B得点)を共通の評価票を用いて評価において、A 「日本の経過を行った。 「日本の経過を行った。 日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の表表 「日本の計画の必要性 (A得点)や身体機能の状況 (B得点)を共通の評価票を用いて いるかを示す項目です。 「日本の計画の表は 以上の患者割合 「日本の計画の表は 以上の患者割合 「日本の計画の表は 以上の患者割合 「日本の計画の表は 以上の患者割合 「日本の主な は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	支着式血液浄化法							負すことで血液	中に蓄積し	0件	
- 般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価果の種類	1球成分除去療法								ら自分の組		0件
一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価果の種類 重症医、医療・看護必要度の評価において、A 特点2点以上の患者割合 (病 様 名) (病 様 名) (機能区分) (機能区分) (病 様 名) (病 様 名) (病 様 名) (病 様 名) (機能区分) (機能度分) (機能区分) (地期 急性期 急性期 影項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新項目 新										施設	全体
重産度、医療・看護必要度の評価において、A 付売					体機能の状況	兄(B得点)を共				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	重症度、医療・看護必要度の評価において、A	いるかを示す	項目です。						1票を用いて		
(病 棟 名) GICU-ICU GICU-HC U 1号棟3階 1号棟4階 1号棟4階 1号棟4階 1号棟4階 1号棟5階G CU 2号棟3階 2号棟8階 2号棟8階		割合が高い	いまと、必安な	医療処直 27	アアの住民から	高い忠石 か多	いことを示し	≭9 。		/	
(機能区分) 高度 高度 急性期 新項目	得点3点以上の患者割合										
急性期 急期 自身 企業	(病 棟 名)	GICU-ICU		1号棟3階	1号棟3階H						
新項目 「日本 「日	(機能区分)		古中		CU	1号棟4階				2号棟3階	2号棟4階
重症度、医療・看護必要度の評価において、A 得点2点以上の患者割合 40.4% 7.1% 15.2% 55.3% B得点3点以上の患者割合 48.4% 10.8% 96.5% 23.9% 11.8% 18.1% 15.2% 55.3% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 96.5% 23.9% 10.8% 10.8% 96.5% 24.9 ★	i i	心工型			高度	高度	FICU 高度	CU 高度	CU 高度	高度	高度
A得点2点以上の患者割合 40.4% 7.1% 15.2% 55.3% B得点3点以上の患者割合 48.4% 10.8% 96.5% 23.9% (病体名) 2号棟5階 中央棟3N 中央棟4N 2号館5N 2号館5S 2号館6N 2号館6S 2号館7N 2号館7N 2号館7S 2号館7S 2号館6N 2号館6S 2号館6N 2号館6S 2号館7N 2号館7S 2号館7S 2号館7S 2号館6S 2号館6S 2号館6S 2号館7N 2号館7S 2号館7S 2号館7S 2号館7S 2号館6S 2号館6S 2号館6S 2号館7S 2号館7S 2号 2号館7S 2号				急性期	高度	高度急性期	FICU 高度	CU 高度 急性期	CU 高度	高度 急性期	
(病 棟名) 2号棟5階 中央棟3N 中央棟4N 2号館5N 2号館5S 2号館6S 2号館6S 2号館6S 2号館7N 2号館7S	面に用いた評価票の種類 重症度、医療・看護必要度の評価において、A			急性期 新項目	高度	高度 急性期 新項目	FICU 高度	CU 高度 急性期 新項目	CU 高度	高度 急性期 新項目	高度 急性期
大学報告 大学報告	面に用いた評価票の種類 重症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合			急性期 新項目 22.2%	高度	高度 急性期 新項目	FICU 高度	CU 高度 急性期 新項目	CU 高度	高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目
会性期 急性期 37.5% 20.2% 12.0% 22.9% 22.9%	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合			急性期 新項目 22.2% 40.4%	高度	高度急性期新項目 5.7% 7.1%	FICU 高度	CU 高度 急性期 新項目 11.8%	CU 高度	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3%	高度 急性期 新項目
一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類 新項目 第項目 第項目 新項目 新項目	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合		急性期	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4%	高度急性期	高度急性期 新項目 5.7% 7.1%	高度 急性期	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5%	高度 急性期	高度急性期新項目 18.1% 55.3% 23.9%	高度急性期新項目 17.2% 22.8%
国に内にいて計画に示いを理解 重症度、医療・看護必要度の評価において、A 得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 13.7% 10.7% 20.8% 14.3% 37.5% 20.2% 12.0% 21.6% 22.9% A得点2点以上の患者割合 33.1% 12.2% 53.5% 21.6% 49.8% 47.6% 35.0% 50.5% 40.0%	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名)	2号棟5階	急性期 中央棟3N 高度	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度	高度 急性期 2号館5N 高度	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5%	CU 高度 急性期 2号館7N 高度	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
特点と点以上のある点以上の影音割合 33.1% 12.2% 53.5% 21.6% 49.8% 47.6% 35.0% 50.5% 40.0%	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 病点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評	2号棟5階 高度 急性期	急性期 中央棟3N 高度 急性期	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期	CU 高度 急性期 2号館7N 高度 急性期	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
日復占3占以上の書来到会 91.9% 47.0% 95.0% 91.0% 90.0% 97.0% 10.9% 90.0%	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A	2号棟5階 高度 急性期 新項目	急性期 中央棟3N 高度 急性期 新項目	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期	CU 高度 急性期 2号館7N 高度 急性期	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
21.23 47.03 23.33 02.83 27.03 19.33 30.93 30.63	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合	2号棟5階 高度 急性期 新項目	急性期 中央棟3N 高度 急性期 新項目	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目 20.8%	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期 新項目 37.5%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目	CU 高度 急性期 2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6%	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
(病 棟 名) 2号館8N 2号館8S 2号館9N 2号館9S 2号館10N 2号館10S 3号館南棟5 階 臨床試験病 棟5C 2号館10N 2号館10S 13号館南棟6 階 145C 2号館10S 13号館南棟6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合	2号棟5階 高度 急性期 新項目	急性期 中央棟3N 高度 急性期 新項目	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目 20.8%	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期 新項目 37.5%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目	CU 高度 急性期 2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6%	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
(機能区分) 高度	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつ8得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつ8得点3点以上の患者割合 を表す。を療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつ8得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合	2号棟5階 高度 急性期 新項目 13.7% 33.1% 21.2%	中央棟3N 高度 急性期 新項目 10.7% 12.2% 47.0%	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目 20.8% 53.5% 25.9%	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目 14.3% 21.6% 31.9%	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期 新項目 37.5% 49.8%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目 20.2% 47.6%	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目 12.0% 35.0% 19.3%	2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6% 50.5% 30.9%	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期 新項目 22.9% 40.0% 36.6%	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U
一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評 **・ 「 **	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名)	2号棟5階 高度 急性期 新項目 13.7% 33.1% 21.2%	急性期中央棟3N高度急性期新項目10.7%12.2%47.0%2号館8S高度	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目 20.8% 53.5% 25.9% 2号館9N 高度	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目 14.3% 21.6% 31.9%	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度期 新項目 37.5% 49.8% 62.8%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目 20.2% 47.6% 27.6%	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目 12.0% 35.0% 19.3%	2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6% 50.5% 30.9% 3号館南棟6 階	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度期 新項目 22.9% 40.0% 36.6%	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U 高度 急性期
面 (戸川い): 評価票の種類	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 烏点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 病2点以上の患者割合 症度、医療・看護必要度の評価において、A 病2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 例。2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合	2号棟5階 高度 急性期 新項目 13.7% 33.1% 21.2% 2号館8N 高度期	 急性期 中央棟3N 高度期 新項目 10.7% 12.2% 47.0% 2号館8S 高度期 急性期 	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度期 新項目 20.8% 53.5% 25.9% 2号館9N 高度期	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目 14.3% 21.6% 31.9% 2号館9S 高度期	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度期 新項目 37.5% 49.8% 62.8%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目 20.2% 47.6% 27.6%	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目 12.0% 35.0% 19.3% 3号館南棟5 高度期	2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6% 50.5% 30.9% 3号館南棟6 高度期	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度期 新項目 22.9% 40.0% 36.6%	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U 高度 急性期
A得点2点以上の患者割合	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 病点之点以上のの患者割合 得点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 身点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 時点2点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名)	2号棟5階 高度 急性期 新項目 13.7% 33.1% 21.2% 2号館8N 高度 急性期 新項目	中央棟3N 高度 急性期 新項目 10.7% 12.2% 47.0% 2号館8S 高度 急性期	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度期 新項目 20.8% 53.5% 25.9% 2号館9N 高度期 新項目	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目 14.3% 21.6% 31.9% 2号館9S 高度期 新項目	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度 急性期 新項目 37.5% 49.8% 62.8%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度期 新項目 20.2% 47.6% 27.6% 2号館10S 高度期 新項目	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度期 新項目 12.0% 35.0% 19.3%	CU 高度 急性期 2号館7N 高度期 新項目 21.6% 50.5% 30.9% 3号館南棟6 高度 急性期	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期 新項目 22.9% 40.0% 36.6%	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC 高度 急性期
B得点3点以上の患者割合 50.4% 54.5% 34.5% 15.1% 37.3% 36.1% 37.0% 37.6% 0.0%	加に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 得点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 再点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 得点3点以上の患者割合 (病 棟 名) (機能区分) 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価において、A 再点2点以上かつB得点3点以上の患者割合 に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 最近に用いた評価票の種類 症度、医療・看護必要度の評価において、A 最近点以上かつB得点3点以上の患者割合	2号棟5階 高度 急性期 新項目 13.7% 33.1% 21.2% 2号館8N 高度 急性期 新項目	中央棟3N 高度 急性期 新項目 10.7% 12.2% 47.0% 2号館8S 高度 急性期 新項目	急性期 新項目 22.2% 40.4% 48.4% 中央棟4N 高度 急性期 新項目 20.8% 53.5% 25.9% 2号館9N 高度 急性期 新項目	高度 急性期 2号館5N 高度 急性期 新項目 14.3% 21.6% 31.9% 2号館9S 高度 急性期 新項目 13.9%	高度 急性期 新項目 5.7% 7.1% 10.8% 2号館5S 高度期 新項目 37.5% 49.8% 62.8%	FICU 高度 急性期 2号館6N 高度 急性期 新項目 20.2% 47.6% 27.6% 2号館1OS 高度 急性期 新項目	CU 高度 急性期 新項目 11.8% 15.2% 96.5% 2号館6S 高度 急性期 新項目 12.0% 35.0% 19.3% 3号館南棟5 高度 急性期 新項目	2号館7N 高度 急性期 新項目 21.6% 50.5% 30.9% 3号館南棟6 高度 急性期 新項目	高度 急性期 新項目 18.1% 55.3% 23.9% 2号館7S 高度 急性期 新項目 22.9% 40.0% 36.6%	高度 急性期 新項目 17.2% 22.8% 45.1% 2号館7NHC U 高度 急性期 2号棟2階 急性期 新項目

救急医療の実施状況

	(項目の解説)	施設全体
	夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリ	
院内トリアージ実施料	アージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件
休日夜間救急搬送医学管理料	夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用へリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	15件
精神科疾患患者等受入加算	夜間や休日等に救急搬送される急性薬毒物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬毒物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	205件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件
救急搬送患者地域連携紹介加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を 行っていることを示す項目です。値は、緊急入院で受け入れた患者を、連携先の医療機関に転院させた人 数です。【関連:救急搬送患者地域連携受入加算】	*
休日に受診した患者延べ数	休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者 数です。	4,678人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ 数		213人
夜間に受診した患者延べ数	夜間(午後6時から午前8時までの間(土曜日の場合は、正午から午前8時までの間))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	8,566人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ 数		384人
救急車の受入件数	救急車や救急医療用へリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	9,268件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として 気管内挿管を行った患者数です。	*
体表面ペーシング法又は食道ペーシング法	体表面・食道ペーシングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値 は処置を行った患者数です。	*
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	*
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った 患者数です。	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する 処置です。値は処置を行った患者数です。	0件
地域連携診療計画管理料	大腿骨頸部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が治療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、他の医療機関や介護サービス事業所に転院・退院させた患者数です。[関連:地域連携診療計画退院時指導料(1)]	0件

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

3年7月後の人法、14七後市のス		
	(項目の解説)	施設全体
救急・在宅等支援(療養)病床初期加算及び 有床診療所一般病床初期加算	急性期の治療を終え、状態がある程度安定した患者や、自宅・介護施設等での療養中に発熱などにより、入院が必要となった患者を受け入れる取組を行っていることを示す項目です。値はこうした患者を受け入れた数です。	0件
救急搬送患者地域連携受入加算	医療機関間の連携により、救急医療機関の負担を軽減し、緊急入院を円滑に受け入れるための取組を 行っていることを示す項目です。値は、他の救急医療機関に緊急入院した患者の転院を受け入れた人数 です。【関連・救急搬送患者地域連携紹介加算】	k
地域連携診療計画退院時指導料(I)	大腿骨頸部骨折や脳卒中の患者について、転院・退院後の治療を担う地域の医療機関や介護施設が診療計画を共有し、連携して診療・ケアに取り組んでいることを示す項目です。値は、診療計画のもと、連携先の医療機関から患者を受け入れ診療を行った人数です。【関連:地域連携診療計画管理料】	0件
退院調整加算1(一般病棟入院基本料等)	退院後に十分な介護を提供できる体制がない等、退院が困難な状況にある患者に対して、社会福祉士等が退院に向けた計画を策定し、必要な支援をしていることを示す項目です。値は退院支援を行った患者	0件
退院調整加算2(療養病棟入院基本料等)	数です。	0件
退院時共同指導料2	退院後に在宅で療養する患者について、入院している医療機関の医師等が退院後の在宅医療を担う医師や訪問看護事業所等の看護師等と連携し、共同で患者に指導や説明を行っていることを示す項目です。 値は、患者が入院している医療機関が、指導や説明を行った患者数です。	*
介護支援連携指導料	退院後に導入することが望ましい介護サービス等について、入院中の医療機関と介護支援専門員(ケアマネージャー)が連携し、共同で指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	*
退院時リハビリテーション指導料	退院の際に患者に対し、病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、リハビリテーションの観点から指導や説明を行っていることを示す項目です。値は指導や説明を行った患者数です。	48件
退院前訪問指導料	入院期間が1か月を超えると見込まれる患者に対し、円滑に退院できるよう、患者の家に訪問した上で、その病状や退院後に生活する家屋の構造、介護力等を考慮し、在宅での療養に必要な指導を行っていることを示す項目です。値は指導を行った患者数です。	0件

全身管理の状況

	(項目の解説)	施設全体
中心静脈注射	中心静脈注射は、薬剤や栄養を長時間、安定的に供給する目的等で、血液量が多く流れも速い心臓近く にある太い静脈(中心静脈)に注射する行為です。値はこの注射を行った患者数です。	138件
呼吸心拍監視	呼吸心拍監視は、重篤な心機能障害や呼吸機能障害をもつ患者に対し、その呼吸や心拍数の状況を持続的に監視する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	472件
酸素吸入	酸素吸入は、呼吸器疾患等で酸素が欠乏した状態の患者に対し、高濃度の酸素を吸入させる処置です。値はこの処置を行った患者数です。	501件
観血的動脈圧測定(1時間を越えた 場合)	観血的動脈圧測定は、重症患者の血圧観察のために、動脈に管を挿入し、持続的に血圧を測定する検査です。値はこの検査を行った患者数です。	13件
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	ドレーン法は、手術後等の患者に対して、脇腹や腹部等に管を入れ、体内に溜まった消化液、膿、血液や浸出液などを体外に排出する処置です。胸腔・腹腔穿刺は、脇腹、腹部に針を刺し、洗浄、注入および排液をする処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	268件
人工呼吸(5時間を超えた場合)	人工呼吸は、呼吸の力が弱くなった患者に対し、機器を使って呼吸の補助をおこない、過剰にたまった二酸化炭素を排出し、酸素の取り込みを促す処置です。値は5時間以上継続的にこの処置を行った患者数です。	47件
人工腎臓、腹膜灌流	人工腎臓は、透析機器(人工膜)を通すことによって、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き血液を浄化する処置です。腹膜灌流(ふくまくかんりゅう)は、患者の腹膜(腹部の臓器を覆う膜)を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動する処置です。値はこれらの処置を行った患者数です。	42件
経管栄養カテーテル交換法	経管栄養カテーテル交換法は、口からの栄養摂取が難しく、胃や食道にカテーテル(細い管状の医療器具)を挿入し、直接栄養を送り込む処置を行っている患者について、そのカテーテルを交換する処置です。値はこの処置を行った患者数です。	*

リハビリテーションの実施状況

		施設全体
	(項目の解説)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
長患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。	未確
心大血管疾患リハビリテーション料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	未確認
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
運動器リハビリテーション料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゅく:関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
呼吸器リハビリテーション料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
難病患者リハビリテーション料	パーキンソン病関連疾患、多発性硬化症等の難病患者に対して、必要な生活機能の回復を図るために 行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	
障害児(者)リハビリテーション料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
がん患者リハビリテーション料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
認知症患者リハビリテーション料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	未確
 早期リハビリテーション加算(リハビリテーショ /料)	治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	348
刀期加算(リハビリテーション料)	治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	301
長食機能療法	食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリ ハビリテーションを行った患者数です。	0
ハビリテーション充実加算(回復期リハビリ -ーション病棟入院料)	より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に 入院している患者数です。	0
本制強化加算(回復期リハピリテーション病棟入院 料)	患者の早期の機能回復や退院を促進するために、専門の医師や社会福祉士を配置していることを示す 項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0
ト日リハビリテーション供体制加算(回復期リ ヽビリテーション病棟入院料)	休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるような職員配置がなされていることを示す項目です。 値はこうした病棟に入院している患者数です。	0
、院時訪問指導加算(リハビリテーション総合 十画評価料)	医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこのようにして計画が策定された患者数です。	0

				(項目の解説	iv				施設	全体
リハビリテーションを要する状態にある患者割	入院患者の)うち、リハビ!	Jテーション <i>が</i>	必要な状態の		です。				
合 平均リハビリテーション単位数(1患者1日当 たり)	上記の患者なします。	計に対し行った	リハビリテー	ションの平均的	りな量を示する	値です。20分	実施した場合	を1単位とみ		
(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
(機能区分)		高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度
リハビリテーションを要する状態にある患者割	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
合 平均リハビリテーション単位数(1患者1日当 たり)										
(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
(機能区分)		高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度
リハビリテーションを要する状態にある患者割	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
合 平均リハビリテーション単位数(1患者1日当 たり)										
(病棟名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S		3号館南棟6	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
(機能区分)	高度	高度	高度	高度	 高度	高度	高度	高度	高度	
リハビリテーションを要する状態にある患者割	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
合 平均リハビリテーション単位数(1患者1日当 たり)										
(159)	<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>				
				(項目の解説	i)				施設	全体
過去1年間の総退棟患者数	平成25年7た患者の数7		年6月までの	1年間に、病棟	から退棟した	患者の数と、	日常生活機能	に評価に応じ		人0
うち入院時の日常生活機能評価10点以 上の患者数	日常生活機	態能評価とは、		上がりなど日で力での動作が				自分ででき		人0
うち退棟時の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上(※)改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料2または3の場合は3点以上										人0
(病 棟 名)	GICU-ICU	GICU-HC U	1号棟3階	1号棟3階H CU	1号棟4階	1号棟4階M FICU	1号棟5階G CU	1号棟5階NI CU	2号棟3階	2号棟4階
(機能区分)	高度急性期	高度	高度 急性期	高度 急性期	高度	高度	高度急性期	高度 急性期	高度 急性期	高度 急性期
過去1年間の総退棟患者数	志性期	急性期	志任期	志性期	志注册	急性期	志任期	志性期	志性期	志性朔
うち入院時の日常生活機能評価10点以										
上の患者数 うち退棟時の日常生活機能評価が、入 院時に比較して4点以上(※)改善してい										
た患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料2また は3の場合は3点以上										
(病 棟 名)	2号棟5階	中央棟3N	中央棟4N	2号館5N	2号館5S	2号館6N	2号館6S	2号館7N	2号館7S	2号館7NHC U
(機能区分)		高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度
過去1年間の総退棟患者数	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期
うち入院時の日常生活機能評価10点以 上の患者数										
上の患者致 うち退棟時の日常生活機能評価が、入 院時に比較して4点以上(※)改善してい										
た患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料2また は3の場合は3点以上										
(病棟名)	2号館8N	2号館8S	2号館9N	2号館9S	2号館10N	2号館10S	3号館南棟5階	3号館南棟6階	臨床試験病 棟5C	2号棟2階
(機能区分)		高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	高度	急性期
過去1年間の総退棟患者数	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	(A) [I 79]
うち入院時の日常生活機能評価10点以										
上の患者数うち退棟時の日常生活機能評価が、入										
院時に比較して4点以上(※)改善してい										

長期療養患者の受入状況

	(項目の解説)	施設全体
療養病棟入院基本料1.2(A~I)	療養病棟は、主として、長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病棟です。値はこうした 病棟に入院している患者数です。	0件
褥瘡評価実施加算(療養病棟入院基本料、有 床診療所療養病床入院基本料)	標瘡(床ずれ)は、寝たきりなどにより、身体の一部が長時間にわたりベッドと接触することで血行が悪くなり、皮膚組織等が壊死する症状です。この項目は、褥瘡が特に生じやすい状態にある患者について、褥瘡の予防や処置の観点から必要な取組を行っていることを示します。値はそのような状態にある患者数です。	0件
重度褥瘡処置	この項目は重度化した褥瘡に対してケアを行っていることを示しています。値はこのようなケアを行った患者数です。	0件
重症皮膚潰瘍管理加算	皮膚潰瘍は、皮膚や粘膜が傷ついた際に、糖尿病等の疾患による血行不全等のために傷が治らず、組織が壊死する症状です。この項目は、重度な皮膚潰瘍に対して計画的、継続的なケアを行っていることを示します。値はケアを行った患者数です。	0件

重度の障害児等の受入状況

	(項目の解説)	施設全体
難病等特別入院診療加算	難病患者や感染症患者等の入院を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。	*
特殊疾患入院施設管理加算	重度の障害者、難病患者等の入院を多く受け入れている病棟であること(全入院患者の約7割)を示す項目です。値はその患者数です。	0件
超重症児(者)入院診療加算・準超重症児 (者)入院診療加算	出生時から小児期までに生じた障害により、現在も非常に重症な状態が続く患者を受け入れていることを示す項目です。値はその患者数です。	*
難病患者リハ、障害児(者)リハ(再掲)	脳性麻痺、発達障害等の患者に対して、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	
強度行動障害入院医療管理加算	知的障害や自閉症等であって、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を繰り返し行う特徴のある患者の 入院医療を行っていることを示す項目です。値はその患者数です。	0件

<u>TOPへ戻る</u>